

「千葉市中央区人工呼吸器等を装着した
方の災害対策を考える会」の活動報告

中央区地域活性化支援事業
令和3年度

令和4年2月12日

同会代表

活動の趣旨

一昨年台風による停電時に、人工呼吸器装着の方が電源確保のための避難の際に情報が錯綜し避難行動が効率的にできなかった等の経験から、中央区在住の主に人工呼吸器装着者の方の**避難行動要支援者のための個別支援計画の作成**が必須であると考えられる。まずは、人工呼吸器装着者の個別支援計画作成から始め、避難行動要支援者のうち、個別支援計画の必要性の高い方々へと汎用可能にしていきたい。

我々の目標は

「福祉専門職と共に進める

市民誰一人取り残さない防災」

連携体制・チームメンバー

行政： 中央区健康課、中央区地域振興課くらし安心室、
障害者自立支援課、社会福祉協議会中央区事務所

病院： 千葉リハビリテーションセンター病院、千葉東病院

当事者団体： 千葉市重症心身障害児者守る会
人工呼吸器をつけたこどもの会

相談窓口： 千葉市中央区あんしんケアセンター
中央区障害者基幹相談支援センター

※ 千葉市防災対策課に情報提供をしています

3年間の計画

【事業内容】

- ① 人工呼吸器装着者の防災分野の個別防災計画を立てる。
- ② **地域の避難訓練に参加**する。
- ③ 検証を行う。
- ④ 専門職向けの研修を行い、**地域とつなぐ**。

電源が確保できないと命にかかわるような方の防災訓練を、地域の防災訓練と一緒にできるようにしていく。

誰もが地域で暮らしやすくするために、防災訓練時も同じように参加できるようになることで地域の安心を得られるようにしたい。これらができる専門職を育成し助けられるようにする。

災害時も、安心できるまちづくりを目指します

令和3年度の報告

- ① 医療的ケアが必要な人の防災に関するアンケート調査
- ② あんしん防災帳をつかったワークショップ
- ③ 避難所へのシミュレーション

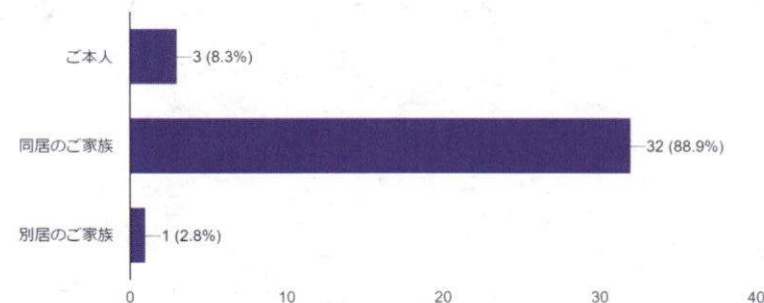
毎月の会議日程

①令和3年4月21日15時～	②令和3年5月19日15時～
③令和3年6月16日15時～	④令和3年7月21日15時～
⑤令和3年8月18日15時～	⑥令和3年9月15日15時～
⑦令和3年10月20日15時～	⑧令和3年11月17日15時～
⑨令和3年12月15日15時～	⑩令和3年1月19日15時～
予定 令和4年2月21日15時～	予定令和3年4月21日15時～

① 防災に関するアンケート調査

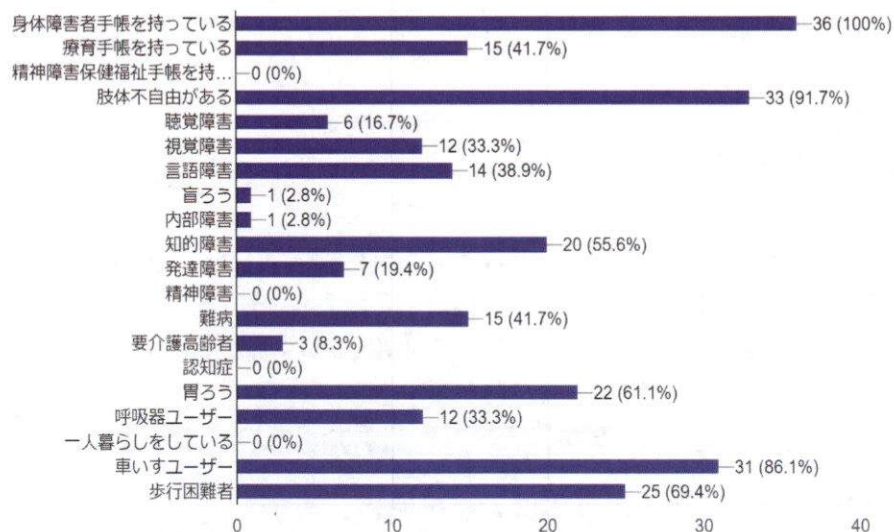
医療的ケアのある方の防災に関するアンケート
 <最終>
 回答数・・・36件(8月10日現在)

0. 属性について教えてください
 36件の回答



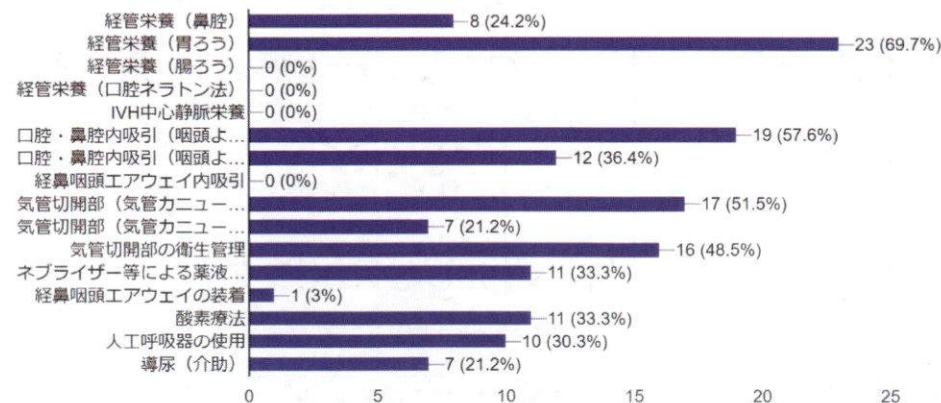
1. あてはまる項目すべてに✓をつけてください

36件の回答



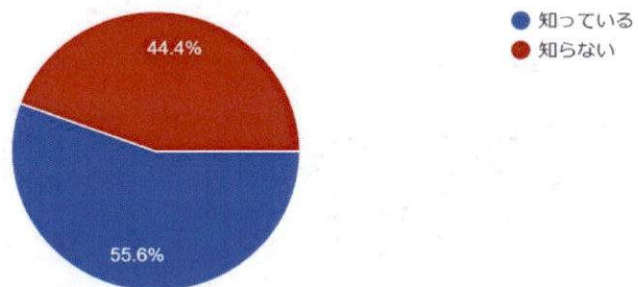
2. あなたが日常必要としている以下の医療的ケア...か。当てはまる項目すべてに✓をお願いします。

33件の回答



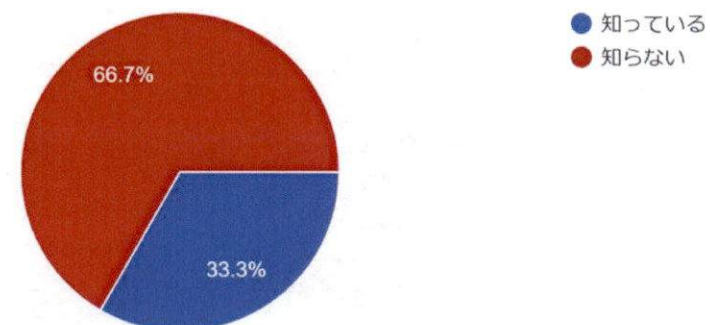
3-1. 「避難行動要支援者（災害時要支援者）名簿」という言葉をご存じですか？

36件の回答



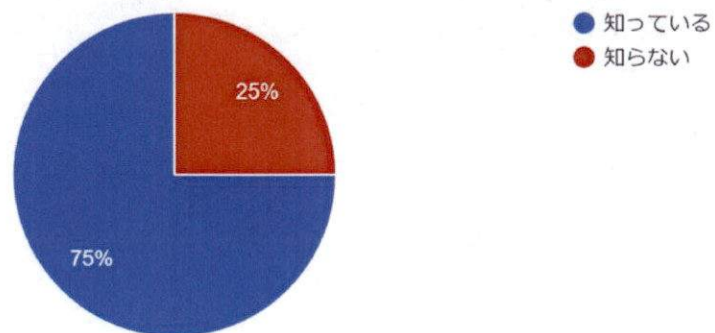
3-2. 「個別（避難）計画」という言葉をご存じですか？

36件の回答



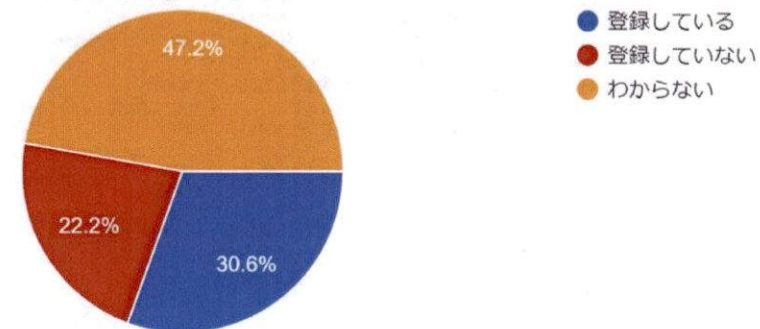
3-3. 「福祉避難所」という言葉をご存じですか？

36件の回答



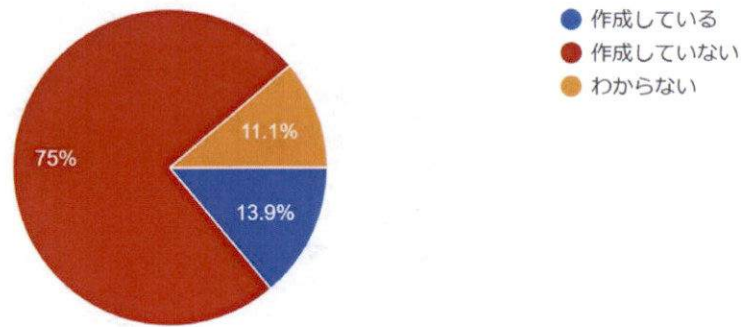
4. あなたは避難行動要支援者名簿に登録していますか？

36件の回答



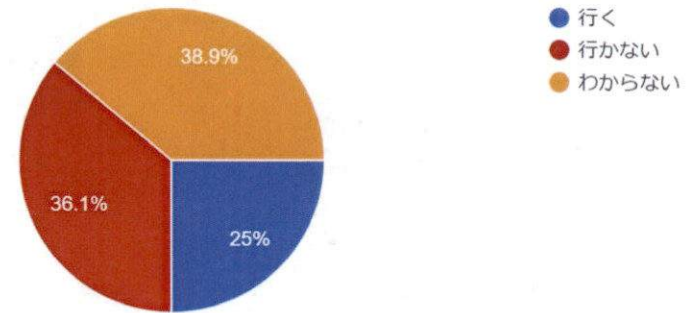
5. あなたは個別（避難）計画を作成していますか？

36件の回答



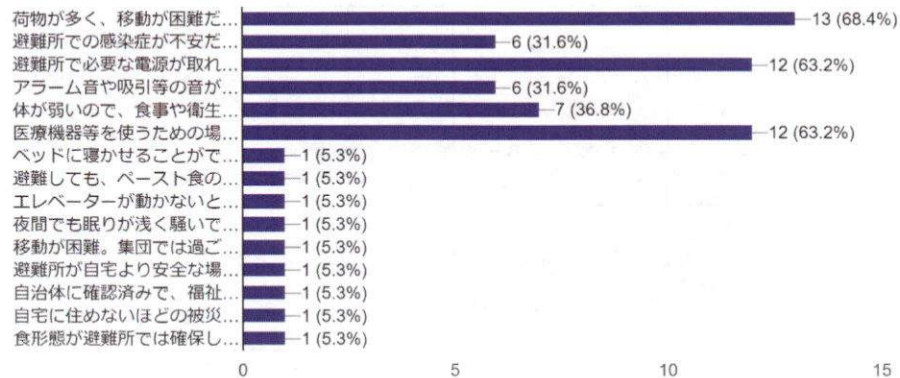
7-1. あなたは自宅にいるのが危険だと感じたら、避難所に行きますか？

36件の回答



7-2. 避難所に「行かない」と答えた方に伺いま...に近いものをに✓をお願いします。（複数可）

19件の回答



7-3. 避難しやすくなるために必要な設備や条件等、「避難所」についてのご意見を自由にご記入ください

◆ 個別の空間

- ・導尿、オムツ交換
- ・アラーム音、吸引の音
- ・感染のリスク
- ・人からの視線

◆ 電源

◆ 清潔な水の確保

- ・医ケア用具の洗浄

◆ ベッドなど高さのある場所

◆ ヘルパーさんを早く呼べる体制

◆ 荷物運搬の手伝いや福祉車両

◆ 食料の準備

- ・色々な形態の食事があるのかどうか心配

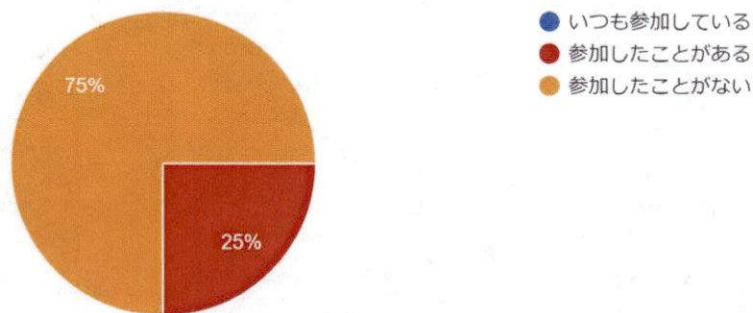
◆ 物理的なバリアフリー

◆ 心理的なバリアフリー

重い障害があっても、医療的ケアがあっても避難所にいていいよ という雰囲気

8. あなたは地域の防災訓練に参加していますか？

36 件の回答



10. その他、ご自身の防災についてのお考えなど、ご自由にご記入ください

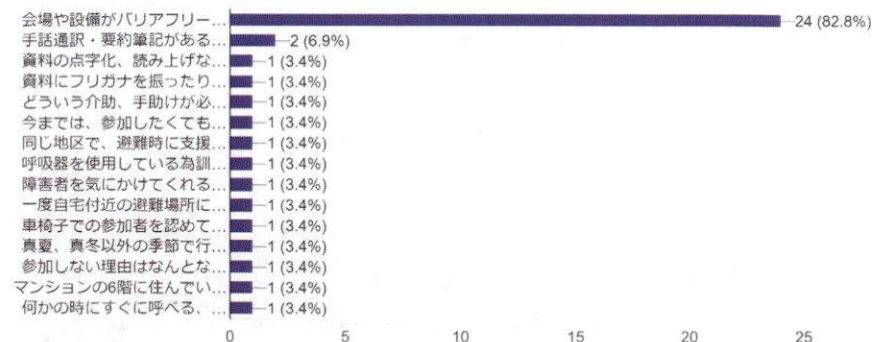
◆ 代表的な意見・・・

「基本自宅でも何日も過ごせるように常日頃から、栄養剤、薬、医療的ケア物品、電源、オムツなどを準備しています。実際に災害がおきれば、避難所には行きにくい、居づらいということが想定されます。福祉避難所ができたとしても、老人と障害者は必要なケアがちよっと違うので、一緒に難しいのかもなーと思ったりはします。なるべく自宅で過ごせるように準備をしています。それでも、いざとなれば、家をでて、重度障害の子どもと移動すると思います。でも十分に条件が整った環境がはたしてあるのかの点について、完全に安心して頼れる社会とも思えず、予備の対策として、車にも電源バッテリーなどを搭載しています。自助ができる家とできない家とあるはずですし、社会全体で、こうしたニーズに備えていてくれれば、随分、孤軍奮闘の感は減るし、安心して日々過ごせるようになると思います、今後に期待したいです。」

- ◆ 避難所の問い合わせ窓口決め、災害のたびに避難所が変更になることのないようにしてほしい。実際の避難所になる施設で、避難訓練をしてもらいたい。
- ◆ 障害者用の防災マップを自治体、区であってもいいと思う。主体になる人達にも知ってほしいです。実際災害が起きてからではみな混乱しているので、事前に登録しておけるようなシステムを作ってほしいです

9. どんな配慮があったら防災訓練に参加しやすくなると思いますか？

29 件の回答



② あんしん防災帳ワークショップの開催

あんしん防災帳づくり

令和3年10月18日 4名

令和3年11月22日 10名

課題話し合いワークショップ： 2月17日 予定

※ 第3回はコロナのため延期。3月開催予定。

3現在の備え①

1	薬	2	お薬手帳	3	保険証・障害者手帳	4	携帯マットレス	5	簡易・寒さ対策
6		7	おむつ・尿結水パット	8		9		10	下剤・かんちよう
11	アンビュー	12	その他	13		14		15	気切用物品
16	胃薬用物品	17	注入用物品	18		19		20	その他
21		22		23		24		25	
26		27		28		29		30	

4必要な備え

事例⑨-2

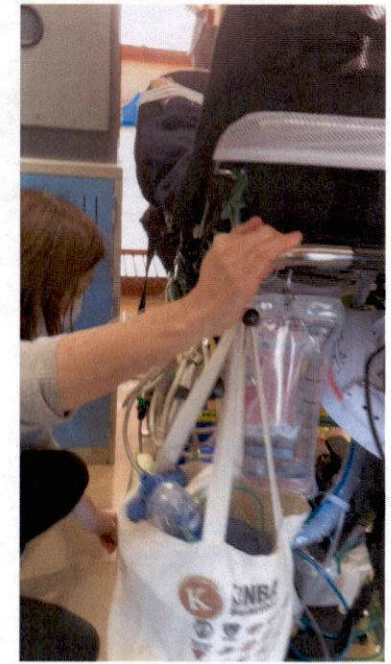
アイテム	課題メモ	解決策・必要な備え	アイテム	課題メモ	解決策・必要な備え
下着・タオル等			口腔ケア用品・入れ歯		
携帯トイレ ポータブルトイレ			酸素		
			その他		
吸引器			吸入器		
その他			その他		
非常用持ち出し袋					

3.感想（抜粋）

- ・ 安心防災帳を実施したことにより、自助の災害対策を俯瞰して見直すことができた。総ざらいで考えられるというのが、効果的だと感じた。
- ・ 災害時の備えはしてきたつもりだったが、基本3日分と思っていたが、もっと必要だと分かった。
- ・ 普段使用しているものを改めて、7日分用意できるようにしておきたいと思った。
- ・ 電源の確保が、とても必要なことが再認識できた。
- ・ 事前にもっと医療機関と連携しておきたい。
- ・ 備蓄する携帯トイレがどれくらい必要となるか確認したい。
→1日5~7回と考え、携帯トイレなども用意しておくことも大切。

- ・ 自助をどんなにしても、電源などが無いことには生き延びられない。どのように生き延びればよいのか知りたい。
- ・ どこに避難するかについては、一度もいったことのないところでは、子供を連れていくにはリスクが高いように思う。
- ・ マンションから降りるのが難しいので、もしもの時ははしご車をお願いをしてある。近隣の方も恒例だったりそんなに付き合いがあるわけではないので、とてもじゃないけどお願いはできなそうである。
- ・ どこに避難するのかを台風の時に聞いてみたが、いろいろなところで回されて、なかなか対応がされなかった。最終的に蘇我のコミュニティーセンターで受け入れてくれた。避難所が毎回違うのは困る。

③ 公民館への避難シミュレーション



来年度の予定

- ① 防災ワークショップの継続開催
- ② 個別避難計画の作成
- ③ 避難訓練シミュレーションの実施